

## 大学イメージに関する分析

(令和元年7月 近畿大学 IR センター)

### 1. はじめに

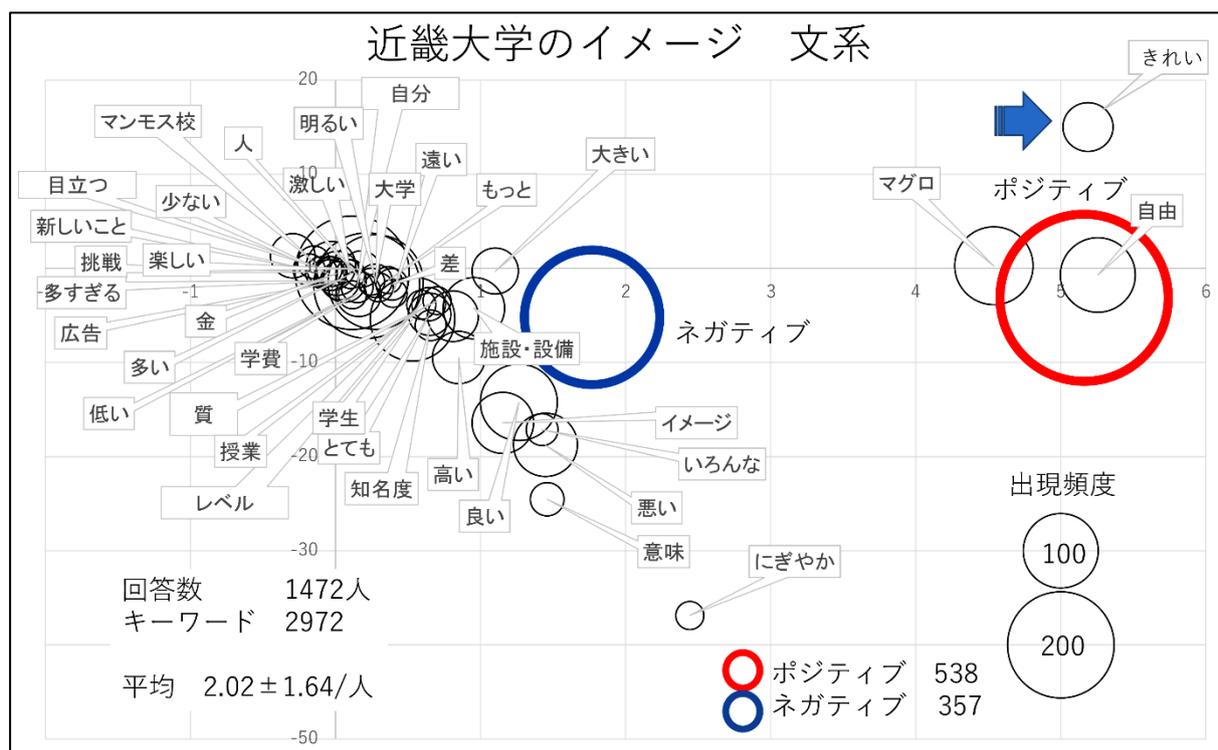
IR センターでは、大学の今後のあり方・戦略を考える上で、

- ① 学生の大学満足度
- ② 学生が大学をどう捉え、どう思っているか(現状の長所、課題)
- ③ 学生から見たブランドイメージ
- ④ 学生からの建設的な意見

について、情報を集め、分析を試みています。記述された文章を収集し、改善につなげることは既に行われていますが、文章で記述してもらえると、収集される意見の数が少なくなり、このことにより意見・情報に偏りがあること、分析が複雑になる等の問題があります。ここでは、全学的に隔年で実施している「学生生活実態調査」において、簡単に短く「大学のイメージ」を書いてもらい、テキストマイニングの手法を用いて、集められた率直な意見をもとに、そこから得られる情報について分析を実施しました。

### 2. 「近畿大学のイメージ」分析結果

#### (1) 文系学生



近畿大学の文系の学生が、自分自身の大学に対してどのようなイメージをもっているかを、学生の回答をテキストマイニングしています。1472人が回答を寄せ、2972のキーワードが抽出されました。キーワードの出現数は、円の大きさを示されます。また、円同士の距離が近いほど、キーワード同士の関係が深いことを意味しています。さらに学生の表現がポジティブであるか、ネガティブであるかを感性分析用のツールを用いて分類し、キーワードと



<参考>

【分析ツールと概要】

- ・ テキストマイニング： IBM SPSS Text Analytics for Surveys 4.0.1
- ・ 感性分析： なずき® Nazuki Emotion Analyzer® Library 1.5
- ・ コレスポネンス分析： CORRESPONDENCE Version 1.1

By Leiden SPSS Group, Leiden University, The Netherlands